

# 12月医療安全管理室ニュース

2024年12月25日 あおもり協立病院 医療安全管理室

たくさんのインシデント報告ありがとうございます。今日は年末に心温まる取り組みの紹介です。



## 「身体抑制最小化の取り組み

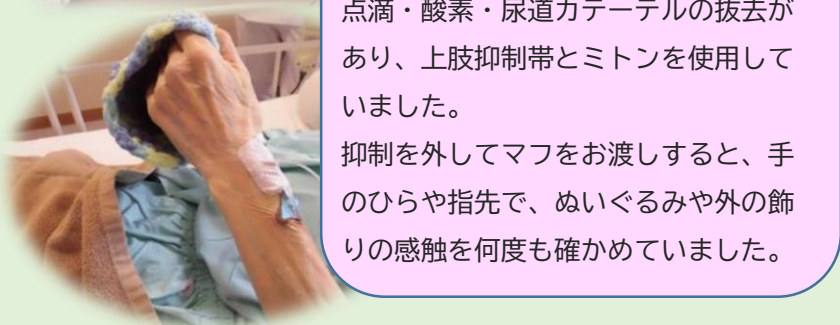
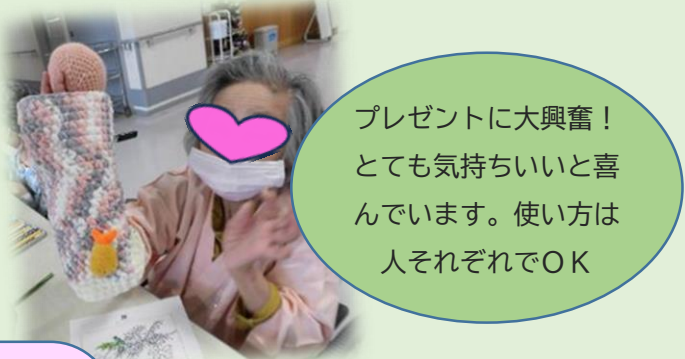
### ～組合員さんと共に・マフの導入～

7月からリスク部会内に「抑制ゼロチーム」を設置し、リハビリテーション科専門医の山本Drと認知症認定看護師の高谷主任を中心に活動を開始しました。10月には「せん妄対策手順」と固定テープ「ミゼアセーフ」を開始しています。現在は身体抑制の基準を見直し、指針を作成中です。

#### マフって??

マフは筒状のカラフルにデザインされたニット製品で、認知症の人の落ち着かない手を穏やかに温かく保ち、触覚という感覚を用いたケアに活用されています。手袋型拘束帯（ミトン）の代わりに手を拘束するものではありません。マフの内外には柔らかなぬいぐるみやアクセサリが付けられ、認知症の人が手を入れたり触ったりして、心身の緊張を解きほぐし、安心感が得られます。

この度、ボランティア委員会の皆さんにたくさんのマフを作成していただきました。マフについて学習し、心を込めて作成していただき、本当にありがとうございます。さっそく4階病棟で試験運用を開始しましたので、その様子をご紹介します。



第2回 全職員医療安全研修  
「身体抑制最小化について」2～3月に開催予定です

